ポスター発表

2025年11月1日(土) 13:00 ~ 13:50 | 会場(金森産業ホール)
**[P1] ポスター発表 #1**

## [P1-30] 野外フェスティバルの開催数の変遷と参加者の人流データを用いた空間利用の分析

*篠原 菊乃[1]、佐藤 将[1] (1. 金沢星稜大学)

キーワード：野外フェスティバル、ロックフェスティバル、人流データ、空間利用

音楽フェスティバルは、現代社会における文化的・経済的な重要イベントであり、その開催地に大きな影響を及ぼす。開催地における経済的効果としては、観光収益の増加や地域ブランディングの強化などが挙げられる。その中でも野外フェスティバルは地域活性化の起爆剤として全国各地で行われている。その一方で、全国的な音楽フェスティバルの開催数の推移は明らかにされているものの、地域別にみた開催数の動向やコロナによる中止ないしは延期に関わる影響を分析した事例は少ない。これらの課題を踏まえて「FESTIVAL LIFE」のWebページの情報をもとに開催場所・開催時期・屋内外等の開催スタイルの情報を整理したデータベースを構築した。本発表ではこのデータベースの内容を分析した結果を報告する。また人流データを用いて、野外フェスティバルの参加者の空間利用の動向を分析したものについても併せて報告する。

©一般社団法人地理情報システム学会